



- ☆☆育てたい「いまじゅくの子」☆☆
- い ○いきいきとした心と体をつくる子(体)
 - ま ○学びをいかそうとする子(知)
 - じ ○自分とみんなを大切にする子(徳)
 - ゆ ○ゆめをもち人の役に立とうとする子(公)
 - く ○くらしをよりよくしようとし世界に目を向ける子(開)



背伸び

校長 藤巻 孝之

先日、自宅近くのスーパーで買い物をしていた時のことです。2歳くらいの小さな子が欲しいお菓子に一生懸命手を伸ばしていました。顔がアンパンでできた、あのスーパーヒーローが描かれた袋菓子です。ところが、その子の背丈ではお菓子まで届きません。お母さんらしい方は近くで別の商品を見えています。私は「お母さん、早く気づいてあげて!」と願うばかりでした。

つつい今小の子どもたちにつなげて考えてしまいます。子どもたちの目標達成を「高い棚の上にあるお菓子の獲得」に例えたら、以下のどれを選択するとよいのでしょうか。

- ① 子どもの代わりお菓子を取ってあげる
- ② 自分でとれるように応援する
- ③ 踏み台を用意する

時と場合によりますが、学校では③を選択することが多くなるでしょう。それも背伸びをしてちょうど手の届く高さの踏み台です。①ばかりでは周りを頼ることが多くなり力を伸ばすことができません。②ばかりでは無理を強いてしまうので諦めが先行します。③の踏み台は「支援」を指します。その子に応じてその踏み台の高さ、支援の内容は変わります。そして背伸びという「今もっている力の発揮」を促しながら目標達成、成功体験の積み重ねができるようにしたいと考えています。

ようやく過ごしやすい気候になってきました。今月は前期終業式を迎え、令和6年度も後期に入ります。26日には「ふれあいスポーツフェスティバル」が開催され、今小の新たな歴史が始まります。さまざまなことが切り替わる時期です。これまでを価値づけ、今を大切にしながら、これからの子どもたち、これからの今小を育てていきましょう。「元気が一番!」を合言葉に、学校、家庭、地域、が一体となって!よろしく願いいたします。

放課後自習室で学習しませんか?

水曜日の14:25~15:25の1時間、希望者の子どもたちが自習を行っています。
ご興味あるお子様がいましたら、副校長・教務主任に声をかけるようにお伝えください。